

地域防災訓練

地域の力で
災害に備える

令和6年度地域防災訓練が11月24日、福島小学校で行われました。いつ発生するか分からない災害に備え、日ごろから防災意識を高め、もしものときに備えましょう。

甘楽町命を守る防災士の会による講話

大規模火災訓練

炊き出し訓練

AED体験

■想定
午前9時ごろ県南部を震源とする震度6の直下型地震が発生。建物の損壊や道路の寸断などライフラインに被害が及び、同時に火災が発生し強風にあおられ大規模火災となる恐れがある想定です。

■内容
地域住民は声を掛け合いながら避難を開始し、民生委員・児童委員は要支援者の避難支援を行いました。また、自主防災組織の福島消防援助隊による消火栓を使用した消火活動、住民による小型消火器を使用した初期消火を行い、災害時に冷静な判断ができるよう行動を確認しました。

大規模消火訓練では、断水を想定し建設業協会・建設業組合が給水車を使い防火水槽へ水を補給。その防火水槽を使用し消防団が消火活動を行いました。
会場内の協力団体のブースでは、災害伝言ダイヤルなどの各種体験や防災グッズの紹介が行われ、日赤奉仕団・社会福祉協議会、陸上自衛隊第12施設隊による炊き出し配布も実施されました。



災害伝言ダイヤル体験



小型消火器による初期消火



福島消防援助隊による初期消火



はしご付き消防車
試乗体験

NSSカンラ株式会社(福島)
で働くフィリピン出身の
皆さんも参加！



ラヤンさん
「会社で避難訓練はしていますが、地域の訓練には初めて参加しました」



歳末夜間特別警戒を実施

甘楽町消防団(中里泰明団長)による「歳末夜間特別警戒」の発式が12月2日に役場前庭で行われ、各分団の代表者が参加しました。

町関係者に激励を受けた団員は消防車に乗車し、各地域へ一斉に出発しました。

「歳末夜間特別警戒」は、空気が乾燥し火災が発生しやすいこの時期に、住民の皆さんが安心して年末年始を過ごせるよう行っています。皆さんも火の取り扱いに注意しましょう。

激励を受け、特別警戒に出動

